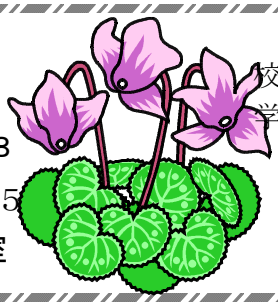
平成26年度学校だより
# 善誘館 NO．８
Ｈ．２６．１２．２５
甲府市立善誘館小学校　校長室



校　訓　　「善行・勤勉・体育」
学校教育目標
○　思いやる心をもつ子
○　よく考え工夫する子
○　元気でたくましい子

# 仲間との絆が深まった児童集会〈ドリームランド〉

１１月２２日（土）の１～３校時に全校児童集会「ドリームランド」が行われました。天候にも恵まれ、楽しい時間を過ごすことができました。

当日までは、６年生を中心に、自分たちでどんな店を出すか考え、休み時間などに縦割り班の仲間と力を合わせて準備してきました。今年の６年生は、全員で２８名と昨年の約半分の人数しかいませんので、準備も大変だったようです。しかし、そのハンデも何のその、一人一人のがんばりとみんなの協力で本番までに準備がしっかり整いました。

本番は、全校が６つの縦割り班に分かれ、「宝さがし」や「的当てゲーム」、「ＰＫ対決」、「運つりゲーム」などのチャレンジコーナー（お店）を開いたり、他の班のお店を回ったりして楽しみました。活動中は、高学年が低学年の面倒をみながら、店番をしたり、店を連れ歩いたりと大活躍でした。

第２部では、縦割り班ごとに校庭でお弁当を食べたり、鬼ごっこやドッジボールなどをして遊んだりしました。全校で秋の終わりのひとときを過ごし、**全校の仲間の絆が一層深まった児童集会「ドリームランド」でした。**

この一連の活動をとおして、**５，６年生は高学年としての自覚やリーダーシップが一層高まったように感じます。特に６年生は、リーダーとして下級生に優しくしたり、楽しんでもらおうとしたり、本当によくがんばりました。このがんばりは、きっと本校のよい伝統として下級生にこれからも引き継がれることと思います。**

# 土曜学級と「教育講演会」　ありがとうございました

１１月２２日（土）の５校時に土曜学級が開催されました。学校開放の授業参観ということもあり、多くの保護者や地域の方に全校の授業を参観していただきました。

各学年とも、地域の方や保護者を講師に迎え、生命尊重や向上心・個性伸長などをテーマに道徳の授業を行いました。

特に、３・４・６年生は「甲府空襲」などの戦争体験について地域の方や「新老人の会」の方々からお話を聞き、平和や命の大切さを学びました。実際に第二次世界大戦当時、旧富士川小学校や琢美小学校に通っていて甲府空襲を体験し、そのことを語り継いでいただける方は年々少なくなってきています。しかし、甲府空襲で一番被害の大きかった地区に住んでいる善誘館の子どもたちに、甲府空襲のことや平和の大切さをこれからも語り継いでいくことは本校の使命だと思っています。今後もこうした機会を大切にしていきたいと考えます。

土曜学級のあとは、ＰＴＡ教育振興部主催の「教育講演会」が行われました。今年は、芸術鑑賞ということで、「相川宝楽」先生による三味線の演奏を鑑賞しました。演奏の合間には三味線を実際に弾かせていただいたり、３・４年生が演奏に合わせて「花笠音頭」を踊ったり、全校で合唱したりして、日本の伝統楽器である三味線の音色を楽しみました。多くの保護者や地域の皆様にご協力をいただきありがとうございました。

# 寒さに負けず　全校で長縄とびに挑戦

１２月１８日（木）体育集会がありました。この日は寒い日でしたが、寒さに負けず全校で長縄跳びに挑戦しました。どの学年も練習成果を発揮し、みんなで協力して目標の回数を超えるすばらしいがんばりを見せました。

**※12月27日～1月8日まで冬休みです。健康安全に気を付けて、楽しい冬休みにしましょう。3学期に元気に登校してくるのを楽しみにしています。**